

## 《サ行》

	植物名等	分類	内容による分類	内容	回答
1	サカキ	庭木	診断	木の全体が黄色となり、葉が落ち始めたがどうか。	おそらく紫紋羽病に冒されたものと思われる。これは根につく病気なので、掘りあげて焼却する。掘上げたところへは、ベンレート水和剤を散布して、新しい土を入れておくとよい。
2	サギソウ	山野草	育て方	花が咲かない。だんだん少なくなってしまう	毎年3月上旬に植え替える。底に水ゴケを敷き、赤玉土で植える。日当たりの良いところに置き、水を切らさないようにする。肥料は液肥を月2回くらい(4月～6月)施す。冬は凍らないように柵下などで管理する。
3	サクラ	庭木	植え方	どのように植えて育てればよいか。	植穴に堆肥を入れ、動かないよう支柱を立てる、うどんこ病がでるので、スプレー式の殺菌剤を散布する。
4	サクラ	庭木	増やし方	芽つぎの方法	時期は8～9月、充実した枝の芽を取り、T字形に削ぎ、その中に芽を差し込んで縛る。
5	サクラ	庭木	増やし方	桜の芽接の時期はいつか。	普通は6月～7月です。
6	サクラ	庭木	増やし方	株分けはいつ頃からできるか。	根を見て、ある程度新根があれば、4月末頃からできる。
7	サザンカ	庭木	病虫害(防除)	チャドクガが発生して毎年困る。どのように対策したらよいか	気候によっても左右されるが、6月上旬頃と7月下旬頃の年2回発生する。成虫は蛾で3cm位、黄色、日中より夕方から活動する。産卵は1枚の葉裏に卵かいとして生みつける。孵化後、3令位までは1枚の葉に並んで付いているが、3令後半くらいから、樹木全体に広がる。こうなると防除も大変になる。3令位まで広がらないうちに発見することが大切である。産卵は2m以下のところにする。時期になったらよく見ること。
8	サザンカ	庭木	剪定	枝を切りたいがいつがよいか	11月ごろがよい。
9	サザンカ	庭木	病虫害(防除)	2m位のサザンカにケムシが発生(葉を食っている)したが、駆除の方法はないか。	虫はチャドクガと思われるので、直ちに薬剤散布により駆除するより他に方法はない。(薬剤:カルホス(劇薬)かオルトランの水和剤)
10	サザンカ	庭木	病虫害(防除)	チャドクガが発生した。防除方法は。	チャドクガは年2回発生するので、その時期に葉を観察し虫が小さいうちに切り落とすのが簡単でより効果的。

11	サツキ	庭木	診断	さつきの葉が黄色になってきた。	原因は、害虫(ダニ・グンバイムシ)か、乾燥させたかが考えられる。害虫対策には、殺虫剤を月に2回位散布する。乾燥には水をかけてやる。
12	サツキ	庭木	剪定	垣根に植えている。昨年剪定したら、今年花が咲かなかった。剪定はいつがよいか。	1. 梅雨明けまでが剪定の適期(梅雨明けまで) 2. 夏の間は、徒長枝を切る位。10~11月に軽く手直しする位とする。
13	サツキ	庭木	育て方	植えて5~6年になるが、根元の土は流れ、樹勢もよくない。雑草もからまっている。植え直したいがいつ頃がよいか。	植えなおしは3月が良い。根元の土が流れ、土も硬く根が弱っている。掘上げた跡に腐葉土を入れて混ぜ、植えなおす。掘り上げた株根をバラバラにして雑草を取り除くと良い。
14	サツキ	庭木	診断	開花後新芽が伸びてきたが段々葉が落ちてしまい最後には枝が枯れてしまう。虫か病気か。	枝が枯れるのは根が腐っているから。水の遣りすぎと思われる。用土も考えること。
15	サツマイモ	野菜	育て方	畑で野菜を栽培しているが上手くいかない。サツマイモもだんだん肌が悪くなってきた。	畑の野菜づくりの基本は土作り。良質な堆肥(又は腐葉土)を充分投入し、土の酸度を矯正し適当な肥料をやること。肌荒れは病気と害虫によるものが多い。
16	サツマイモ	野菜	育て方	葉はよく増えるが、芋が殆どつかない。どうしてか。	肥料のやりすぎが考えられる。サツマイモはあまり肥料をやってはいけない。
17	サツマイモ	野菜	育て方	昨年6~7月に作った。つるはよく伸びたが、根ばかりでいもは1個しかとれなかった。	植付け時期が遅い。5月中が望ましい。つるがよく伸びたのは肥料(特にチツソ)が多い為。草でなく、落ち葉を多く施したので、腐りきれず畦の中で固まり乾燥したのではないか。今度は灰にして、肥料も1/3位で畦を作ること。同じようにつるが伸びるなら、つる返しを2~3回(3週間おきに)やると良い。
18	サツマイモ	野菜	植え方	苗を入手した。どのように植付けしたら良いか。	1. 肥料は元肥中心。カリ肥料を中心としたいも化成がある。 2. <畦の作り方> 中心にワラ・干草・木灰・化成肥料を置き、両側の土を寄せて高さ30cm幅40~50cmのカマボコ型畦を作る。 3. <苗の挿し方> 傾目棒、船底形挿しと色々あるが、直挿しは普通やらない。 4. 後の管理は除草と畦の崩れを直す位で良い。追肥はいらない。
19	サトイモ	野菜	育て方	ハツ頭をマルチ栽培している。葉かきをするのか、土寄せが必要か。	普通は子いもを植えるので、葉かきはしない。葉が大きくなってくれば、マルチをはずして6月下旬頃、追肥後に土寄せをする。
20	サトイモ	野菜	その他	サトイモの脇芽はどのように欠けばよいか。	1. サトイモは主体となる茎の根元に子いもがつく。この子いもから伸びた茎が脇芽。これをそのままにしておくと、孫いもが出来て、小さなイモが多くなる。 2. そこで子イモの茎を土寄せによって覆うようにする。 3. 今頃になって大きくなった脇芽は地際で茎から切って土を被せてやるのが良い。

21	サトイモ	野菜	その他(貯蔵)	サトイモの種いもについて	サトイモの貯蔵は45～50cm巾で深さ60cm位の穴を掘り、親株から離さず逆さ(下向き)にして溝穴に貯蔵する。種イモは子いもを利用した方がよい。
22	サトイモ	野菜	その他	収穫時期はいつが良いか。貯蔵方法は。	収穫の適期は特にはないが、できれば葉が霜枯れする直前までに掘りあげた方がよい。貯蔵法は、株をばらさず、そのまま横穴方式で行えば理想的である。
23	サトイモ	野菜	収穫	ヤツガシラはいつ頃、収穫したら良いか。	1. 基本は、葉が黄色くなりだしたら収穫期。葉が青いうちは、今頃が一番イモが大きくなる時期である。 2. 何株もあるなら、試掘りをやってみるとよい。
24	サボテン	サボテン	育て方	花が終わった後の管理はどうしたらよいか。	花柄を取り、植替えを数年していなければ植替えた方がよい。できれば6月以降に少し肥料を与えておけば、更によくなると思われる。
25	サボテン	サボテン	病害虫(防除)	下の部分が黄色くなってきた。病気か。	サボテンの成長した部分か、日の当たらない部分と思われるので心配ない。気になれば液肥を与えてみたら良い。
26	サボテン	サボテン	その他	工事の関係で室内に移動したいが(1ヶ月位)大丈夫か。	日が強く当たると日焼けするものは、少し離して置いた方がよい。(室内へ取り込む場合)特に蒸れに弱いものは風通しを良くするようにする。
27	サボテン	サボテン	診断	球果に穴が開いた。1つは深くやや乾き、もう一つは軟弱に崩れ、ぐにゃぐにゃしている。	病気と思われる。鉢が重ければ、水のやり過ぎかもしれない。先端の子球部分が大きくなったら、その部分だけ切り取り、植えなおした方がよい。
28	サボテン	サボテン	診断	寒くなったら屋内に取り込む必要があるか。夜ダンボール箱に入れれば外でも可能か。水はけが悪くなったので植替えしたい。	気温がマイナスになったら屋内に入れる。南向きで日当たりが良ければ、夜間だけダンボール箱を上から覆ってもよい。植替えは夏の間に行う。水はけが悪ければ、竹の箨様の棒で穴を開ける方法もある。
29	サボテン	サボテン	植え方	植替えについて	5～6月になってサボテン用の用土を買って植え替える。古根の枯れたものを取って乾かして植え替える。
30	サヤエンドウ	野菜	育て方	サヤエンドウ(キヌサヤ)の育て方は？	キヌサヤは普通は10～11月まき、春まきは3月上旬、苗があったら早く植えること。

31	サヤエンドウ	野菜	病虫害(防除)	1ヶ月半前種子を蒔いたが、殆どが10cm位で伸びない。肥料の不足か？葉に黒い小さな虫がいて、葉は白く斑点がいくつもある。間引きの方法は？	1. キヌサヤは秋蒔いて越冬するのが普通の栽培方法。早蒔きして30cm位で年を越すと、1～2月の厳寒期に寒害を受けて枯死する。10cm位で越冬する方が良い。 2. 黒い虫はアブラムシかハモグリバエ。手で潰せば良い。 3. 10cm位になったら間引く。1箇所2本に間引くと良い。
32	サルスベリ	庭木	病虫害(防除)	1. 葉を閉じる虫がいる 2. 剪定したいがいつが良いか	1. 葉を閉じるのはハマキムシ。少なければ手で潰す。多ければスミチオン乳剤1000倍液を散布。 2. 庭木の剪定は6月と10月。花の咲くものは、10月の剪定は軽く徒長枝を除くのみ。
33	サルスベリ	庭木	病虫害(防除)	葉が黄色になりどんどん落葉しているがどうか。	うどんこ病が発生したものと思われる。従って落葉を片付け、予防薬(ミネラシン水溶剤)などを散布した方が良い。
34	サルスベリ	庭木	病虫害(防除)	花が咲かない。葉が黒くなってきた。カミキリムシにより穴があいた。処置した方が良いか。	葉が黒くなるのはカイガラムシによるすす病。マシン油乳剤を冬に散布して防除する。肥料を施し剪定して、花を咲かせる。木にあいた穴は園芸店でつめるものを購入すると良い。
35	サルスベリ	庭木	病虫害(防除)	20年位経つ。幹(地上60cm位)に裂け目が出来溝になっている。テッポウムシの被害か。どうしたらよいか。近年花が少なくなったが、関係あるのか。	テッポウムシの食跡から割れ目が広がったかもしれない。テッポウムシは5～7月位に樹体よりオガクズを出すので、その時に針金でつつくか、殺虫剤の注入を。サルスベリは樹体が空洞になっても枯れることはない。割れ目が腐っているなら、その部分を削り取り、保護剤(例えばトップジンペースト)を塗布する。花が少なくなるのは枝先が細くなったからで、樹全体の枝先を更新すれば花揃いも良くなる。
36	サルナシ	果樹	剪定	実がつかない。	冬期剪定をして肥料、特にリン酸の多いものを使用して寒肥を施す。
37	サルビア	草花	育て方	手入れ方法	乾燥に注意する。肥切れしないように追肥を時々するが8月は施さない。枯れた花茎は切り取り、長い茎は切り戻して形を整える。
38	サルビア	草花	育て方	鉢に播いてあるが、どのように育てたら良いか。	ポット移植(赤玉と腐葉土の混合したもの)するか、直植えする。遅まきなので追肥を2～3回して早く大きくしたい。密植気味に植えて花を咲かせる。
39	シキミ	庭木	植え方	3年前に挿木したが庭に移植したい。今でもよいか。	1. 今は新芽が伸びまだ硬化せずやわらかい。出来れば6月、曇天続きの頃がよい。 2. 今頃やりたければ、根の土をできるだけ落とさないようにして移し、毎日灌水し7～10日くらい日除けしてやればよい。

40	シクラメン	草花	育て方	シクラメンを来年も咲かせたいが、どのように管理すればよいか。	1. 7月中旬くらいの梅雨明けまではそのままにして、梅雨明け頃になると葉が枯れてくる。休眠する。 2. 7~9月中旬くらいまで軒下等雨の当たらないところに置いて乾燥させる。 3. 9月中旬頃になったら灌水を再開し、発芽してきたら肥料をやる。シクラメンは多肥を好む。置き肥に、時々灌水を兼ねて液肥でもよい。 ※本来は再発芽させるとき、新しい土に植える。
41	シクラメン	草花	育て方	花の終わった株で葉が枯れてしまったが、後はどのように管理したら良いか。	そのまま、木の下で涼しい所で秋まで管理し、9月中旬頃になったら別の鉢に植え替えて育てる。
42	シクラメン	草花	育て方	ガーデニング用(耐寒性)シクラメンの植え方について。深く植えた方が良いか。(地植え)	球根に薄く土がかぶる程度の深さに植え、腐葉土などを敷き詰める。
43	シクラメン	草花	育て方	昨年鉢植えのシクラメンは、葉ばかり繁って、花を持たない。どのようにすればよいか。	昨年のものであれば9月頃より成長してくるので、植替えをする。その後肥料を施し、しばらくは涼しい所で、10月下旬頃より日当たりの良い所で管理する。窒素肥料が多すぎると葉ばかり茂るので、リン酸分の多い肥料を与える。暖かい室内で管理すれば1月以降花を咲かせる。
44	シクラメン	草花	育て方	室外で大丈夫か。管理方法は。	ガーデン用ミニシクラメンは外でも育つが、普通は室内。水は乾いたら与え、肥料は液肥又は固形の化成肥料を与える。
45	シクラメン	草花	育て方	ミニシクラメンと大型シクラメンの管理の仕方	ミニシクラメンは風の当たらない日当たりの良い屋外でも冬を越す。大きいシクラメンは屋内で管理。1~2回追肥しながら日の当たる暖かい所で管理する。
46	シクラメン	草花	施肥	肥料は与えた方が良いか。	長い間咲き続けるものは、葉の状態を見て色が薄くなってきたら、リン酸分の多い肥料を追肥する。シクラメンは液肥を月2~3回与えると良い。
47	シクラメン	草花	育て方	昨年のシクラメンの花が咲かない。	年を越して2年目のシクラメンは一般家庭で育てていると、3~4月咲きとなる。今後十分肥料をやって育てれば、中旬頃までに咲いてくる。
48	シクラメン	草花	病虫害(防除)	窓際のシクラメンは、中心部に白いカビが多く発生しているが防げないか。	昼夜の温度差が激しいことから、おそらく灰色かび病が発生したものと思われる。防ぐ方法としては、置場を変えて、温度差の少ない場所に移し、病葉や花柄を早めに切り取るようにする。完全には防げない。
49	シクラメン	草花	診断	窓際のシクラメンが、すぐにグニャリとなる。どうしたらピンとなるか。	今の置場は昼間陽当たりが良すぎるので、昼夜の温度差が大きすぎて荒れてしまう。灌水は底面給水の方が良い。
50	シゲ	庭木	剪定	刈り込み時期はいつか	シゲは、年2回くらい行う。1回目は新芽が固まり、その後6月までに刈り込み、後は10月頃に刈り込む。

51	シコンノボタン	庭木	育て方	鉢植えを玄関先に置いている。剪定はどのようにしたら良いか。地植えにしても良いか。	1. 剪定は花柄を除くのみ。枝が込んだら間引きも必要だが、3～5年はそのままで越冬後、春先に枯れた枝先を剪除する位。 2. 地植えは冬の寒さが問題で、日当たり良い南向きなら寒い冬がきても全部枯れることはない。 3. 植替えは10～11月か3月。
52	シコンノボタン	庭木	増やし方	剪定時期と方法。植替え、挿木の時期と方法。	剪定は12～3月。新しく伸びた部分を切り落とす。植替えは4～5月。肥料は伸長のみを与え、8～9月乾燥気味に育てると蕾がよくつく。挿し木は6～7月。赤玉土に挿す。
53	シコンノボタン	庭木	育て方	花が咲き、種子ができています。いつ蒔いたらよいか。どのように育てたら良いか。	種子は5月頃まき。花柄を摘み、4～5月に鉢の植替えをする。冬は5℃以上に保ち、肥料は植替え時と秋に与える。
54	シントウ	野菜	その他(収穫期)	実が大きくなる。いつ頃まで収穫できるか。	露地栽培では4月下旬～11月上旬、夜温が15℃以上の期間が栽培期。もう抜き取り次の作物を栽培する方がよい。
55	シソ	野菜	病虫害(防除)	葉を虫に食われてしまう。防除したいが、薬は何が良いか。草丈は10cm位	1. 農薬の散布ではなく出来れば虫を見つけて捕殺したい。それには夜葉裏をよく観察すること。 2. 殺虫剤はオルトラン水和剤1000倍液の散布か、野菜類のためにDDVP乳剤(劇薬)を持ってほしい。スミチオン乳剤は薬害が出ることもある。 3. スプレー式の「カダン」等は噴霧剤により低温障害が出るので、使い方に注意が必要。 4. どんな虫がいるのか観察をしてください。
56	シソ	野菜	病虫害(防除)	バッタの幼虫が多発した。どうしたら良いか。	おそらくベニフキノメイガと思われます。この虫は夜に活動し、簡単に丸坊主にしてしまいます。従って早期にDDVP乳剤(劇薬)を散布して防除します。
57	シソ	野菜	診断	赤ジソの葉が部分的に白くなったのはどうしてか。	天候が急激に暑くなり、日照りが強くなって、葉焼けしたものと思われます。病虫害に犯されたものではないので、そのまま食べることもできます。
58	シバ	地被植物	診断	芝の張替えをして約2ヵ月後、枯れ葉が見えるようになった。病気か。長い間芝生を作っており2～3年に1回は植え替えてきたが、管理の仕方は？	1. 芝にも病気はある。 2. 新しく植え付けられて約2ヶ月。十分根が張っていないで乾燥したのではないか。 3. 芝生の管理で大切なことは①排水を良くする。年1回「スパイク」をやると良い。②伸びたら刈る。③乾燥したらタップリと水をやる。④最後に肥料。液肥でも濃ければ枯れることがある。 4. 専門家は目土入れを薦めると思うが、「スパイク」をやれば10年位は十分もつ。
59	シバ	地被植物	育て方	雑草が多く出るので除草剤を使いたい、何が良いか。	できれば手で取るようにすれば、そのうちに雑草は出なくなる。除草剤は使わない方が良い。

60	シバザクラ	草花	育て方	古くなって枯れあがってきている。どのようにすれば良いか。	9月に先端の良い所をとって、挿し芽をポットにする。翌春この苗を整地して植え替えれば良い。
61	ジャガイモ	野菜	育て方	市民農園でジャガイモを作っている。間引きするとよいと聞いたが、何本くらいがよいか。土寄せもするのか。	1. ジャガイモの茎は種いもの大きさにもよるが、3～5本の茎が出てくる。これをそのままにしておくと、茎が多いと小さないもしかできない。従って、2～3本に間引きすれば数も多く大きないもが取れる。間引きは、片手で押さえながら茎を引き抜く。 2. 土寄せは2回行いたい。いもは茎につくものなので、のびてきた茎を寄せた土で守ってやることによっていもの付きも肥大も良くなる。
62	ジャガイモ	野菜	育て方	発芽後の間引きと土寄せ	1. 種芋の大きさにもよるが、茎が5～6本出ることがある。あまり茎数が多いと小玉ばかりできる。そこで、2～3本に間引くのが適当。なお間引く時は、片手で地面を押さえ抜くこと。 2. 土寄せは、芋の肥大を助けるため、2～3回に亘り土寄せを行い、最終的には30cmくらいの畦とする。
63	ジャガイモ	野菜	育て方	畑で野菜を栽培しているが上手くいかない。ジャガイモもだんだん肌が悪くなってきた。	畑の野菜づくりの基本は土作り。良質な堆肥(又は腐葉土)を充分投入し、土の酸度を矯正し適当な肥料をやること。肌荒れは病気と害虫によるものが多い。
64	シャクナゲ	庭木	病虫害(防除)	育ちが悪い	樹の周りを掘って、腐葉土又はピートモスに化成肥料を加えて与える。
65	シャクナゲ	庭木	病虫害(防除)	葉が白くなっている。虫か病気か。	ツツジゲンバウムシの被害。ダイジストン粒剤(劇物)・エカチン粒剤・オルトラン粒剤か、スミチオンなどの殺虫剤の散布。、スプレー剤の散布をする。年4回位発生する。
66	シャクナゲ	庭木	病虫害(防除)	次々に庭木が枯れる。根に白い綿様のものがいっぱい付いていた。病気か。	1. 白絹病と思われる。(紋羽病も似る) 土壌病害で菌は長い間土中にあり庭木を枯らす。菌は10年位土中に残る。 2. <<防除方法>>①ベンレート水和剤1000倍液を1本当り5ℓ位灌注する。②良質の腐葉土を投入し、良質な土壌微生物を増す。③枯れた木の根をできるだけ掘り取り焼却する。④4月頃にもう1度ベンレート水和剤を灌注する。 3. 土壌病害専用薬のバスアミド微粒剤(劇薬)が入手できたら、5月以降に使用。
67	シャクヤク	草花	病虫害(防除)	鉢づくりをしているが、つぼみはつくが花が咲かない。植替えは昨年春に行った	つぼみをたくさんつけないように1茎1花にする。灰色かび病かと思われるので、ベンレート、サンヨールなどを散布する、肥料(油粕+骨粉)を充分施す
68	シャクヤク	草花	育て方	つぼみが1本の茎に数個ついているが、何個くらい残したらよいか。	1本の茎は、頂点のつぼみをひとつだけ残して、摘み花しないと来年の立芽がよいものにならない。

69	シャクヤク	草花	育て方	鉢植えにしてベランダで楽しみたいが、できるか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大鉢(直径40~50cm×深さ30~40cm)であればできる。</li> <li>2. 3~4年経ったら植え替えが必要になるかもしれない。</li> <li>3. 肥料は3月頃1回(バラの肥料がよい)を施す。</li> </ol>
70	シャコバサボテン	サボテン	育て方	室内に入れた方が良いか。もう咲き始めているが、移動は良くないと聞いたので。	霧に当たるとダメになるので室内に取り入れる。蕾が大きくなってきていれば移動しても大丈夫です。
71	シャコバサボテン	サボテン	増やし方	植替えと増殖について	植替えはピンチをして(2~3段摘み)扇状にして、赤玉土に腐葉土を20%程度入れて植え替える。増やし方はピンチした茎を2~3枚につみ、2~3日乾かし束ねて、赤玉土に挿し芽する。
72	ジャスミン	庭木	植え方	根詰まりしているので、植え替えても良いか。	赤玉土+腐葉土を20%位混合して植え替える。
73	シュウメイギク	草花	育て方	庭に植えてあるが、花が終った後茎はそのままで良いか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 葉が青い間はそのまましておき、枯れてきたら株元から切ると良い。</li> <li>2. 茎ごと手で引き抜くと根株までとれてしまう。</li> <li>3. 定植3~4年経つと、どんどん増殖する。必要以外は抜き取る方が良い。</li> </ol>
74	シュウメイギク	草花	育て方	花が咲き出した。どう管理したら良いか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地植えであれば茎が枯れるまでそのままにして、茎が枯れてから切除する。</li> <li>2. 肥料はやらない方がややコンパクトになる。</li> <li>3. 地下茎が伸びて増える。</li> </ol>
75	シュウメイギク	草花	施肥	肥料や植え替えの方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. シュウメイギクは野草の一つ。できれば土が持っている力だけで育てたい。肥料をやるとしても春1回、少しでよい。肥料が多いと背丈が高くなり、倒れてしまう。3年位で植替えをした方が良い。</li> <li>2. 鉢植えで何年も伸びなく花も咲かないのは、根詰まり。11~2月位に植替えをすること。</li> </ol>
76	シュロ	庭木	診断	欲しい人がいたのでシュロの皮をとったが、幹が細く、色白。樹が倒れたり、冬の寒さにやられたり心配はないか。	シュロは枯れたり倒れたりする心配はない。最近利用するひとが減ったが、昔は縄やミノ等に広く利用されてきた。
77	シュロチク	観葉	増やし方	葉が枯れてきたので、植え替えたいが、土は何がよいのか	赤玉土の中粒を使い、更に腐葉土も2割くらい混ぜて植える。時期は5月中。
78	シュロチク	観葉	植え方	生育が良くないので、植替えをしたい。時期・方法などについて。	植替えは4月上旬~6月下旬。土は赤玉土中粒7・桐生砂3で。枯れた株は切り落とし、根の土を落として植替える。肥料は1ヶ月位経過してから与える。

79	シュロチク	観葉	診断	葉が枯れて新芽が出てこないがどうしてか。	植え替えをしないで何年もそのままにしてあったためか。春になったら株分けをするとよい。
80	シュロチク	観葉	植え方	鉢植えの株がいっぱいになったので、植替えをしたい。いつ頃が良いか。	春3~4月が良い。
81	シュンギク	野菜	育て方	これから蒔きたいがどうしたら良いか。	畦立てして筋蒔きした方が後の管理がしやすい。できれば蒔いて本葉が1~2枚出た所で間引きをして育てると良い。
82	シュンギク	野菜	植え方	畑でシュンギクを作りたい。種まきはどのようにやるのか。	畑の耕耘ができれば、畦を作り種子を播く。種子の3倍位の厚さに土をかける。実際には5mm~1cmが目安。その後、鍬の背で軽く押さえて、種子と土の密着を良くする。
83	シュンラン	山野草	育て方	植替えの方法について	砂と赤玉の中玉で(同量配合)植える。庭植えは落葉樹の下に赤玉土で植える。肥料は液肥にする。
84	ショウガ	野菜	育て方	大きく成長している。収穫はいつ頃からか。また来年の種ショウガはどこにあるのか。	1. 今頃になると子イモがたくさん出来ている。脇芽を手探りで収穫したのが、筆ショウガ、秋になって本ショウガ(古根)を収穫。 2. この本ショウガが来年の種ショウガとなる。
85	ショクヨウギク	野菜	診断	今年春に植えたが、花が小さく葉も元気がなく色が悪い。	実施3年位は植替えの必要はない。今年の出来は肥料不足のため。4~6月は月1回化成肥料を1株大きじ一杯位施す。風通しを良くすると病害虫は少ない。虫は手で潰す。
86	シラカン	庭木	病害虫(防除)	白い粉状のものがつくが何か。	うどんこ病と思われる。冬に石灰硫黄合剤を散布。6月頃殺菌剤を散布。風通しをよくするために枝抜きをする。
87	シラン	山野草	植え方	現在プランターにシランを植えているが、株が大きくなったので株分けしたい。	1. 基本的には、葉が枯れてからが良い。 2. 夏場に行なう場合は梅雨時なら良い。 3. 株がかなり堅いので、上手に切り分けること。
88	シラン	山野草	育て方	鉢植えで1株だったのが、5本に増えた。地植えした方が良いか。	1. シランは生育旺盛で、地植えするとどんどん増殖する。 2. 鉢植えで良ければ、その方が管理は楽です。

89	シロアリ	その他	病虫害(防除)	植木を切ってもらった。「生木にはシロアリがつく」と言われたが、どうしたら良いか。地際から切り、その上一面に人口芝を敷く予定。	1. シロアリは木の根が腐りだす前につきやすい。庭木を切っても大きさによっては、5年経っても腐りきらず、そこにシロアリがつく。 2. 普通年1回、6月頃に大発生し、移動する。6月頃の蒸し暑い日に発生するので、見つけたらスミチオン乳剤1000倍液を散布すると良い。
90	シロヤマブキ	庭木	育て方	シロヤマブキをプランターに植えている。花柄をとっているが、これからどんな手入れをしたらよいか。また株分けは？	1. 花後の手入れは特にはない。枝が伸びて邪魔になるなら、適当に切ってよい。但し、全面的に切り詰めないほうがよい。 2. 株分けは葉が落ちてからのほうがよい。 3. 肥料は春に少し施すくらいがよい。
91	シンビジウム	洋ラン	育て方	花が終わった後の手入れ方法	根がいっぱいであれば植え替える。外に出して日に当て、肥料を充分施す(月1回固型の有機肥料)
92	シンビジウム	洋ラン	診断	葉に白い粉のようなものがついたが、何か。	病気ではなく害虫と思われる。念のため、吹くか手でこすってみてはどうか。
93	シンビジウム	洋ラン	育て方	管理方法について	冬の水やりは1週間に1回位、鉢が乾いてからでよい。置き場所はガラス越しに日の当る所。花が終わったら切り取り、水がよく通らなければ植え替える。春からは肥料を与え、日によく当て、肥料は固形、液肥をたっぷり与える。9月からは水を少なくして管理する。
94	シンビジウム	洋ラン	病虫害(防除)	カイガラムシがついた。どうすればよいか。	木片で削ぎ落とす。薬の散布は5~6月に卵がふ化するので、その時にカイガラムシ専用の薬を散布すると良い。
95	シンビジウム	洋ラン	診断	鉢をもらって5~6年。一向に花が咲かない。なぜか。	植替えをしないので、株立ちが多くなりすぎ、バルブが成長していない。植替え(3芽位)が必要。赤玉土の大、又は水ゴケを用いる。
96	シンビジウム	洋ラン	育て方	花が咲かない。	植え替えをして肥料を十分与えて生育を良くし、バルブを大きくするように管理する。
97	スイセン	草花	育て方	スイセンの葉が伸び放題になっている。いつ切ったらよいか。	品種にもよるが、理想的には、全体が黄化したら切ってよい。
98	スイセン	草花	診断	鉢に植え育てているが、球根がだんだん小さくなって育たない。肥料が不足しているのか。	1. 球根は花が終わってから葉が枯れるまでの間に育つ。 2. 球根は子ども(子球)がついて増えて行くので、毎年堀上げて選別した方がよい。(2~3年に1度でも) 3. この球根栽培で良くないのは庭土である。腐葉土を30~50%混ぜること。排水・通気が良くなり、肥料も効いてくる。

99	スイセン	草花	その他	球根の貯蔵方法	掘りあげたら日陰でよく乾燥し、網に入れて北側の涼しい所に吊るして貯蔵する。
100	スギナ	その他	その他	20坪くらいの畑、スギナが繁茂しているが、除草剤を使って、その後野菜の作付けができるか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スギナが繁っているのを枯らすには、バスター又はラウンドアップという除草剤(茎葉処理剤)を水で希釈して散布し、1週間くらいで枯れるので、その後は作付けできる。土壌処理剤の場合は約1ヶ月は作付けできない。</li> <li>2. スギナは地下茎で繁殖するので、掘りあげて除去しない限り根絶はできない。</li> <li>3. スギナは酸性を好むので、苦土石灰を投入すること。</li> </ol>
101	スパティフィラム	観葉	育て方	どのように管理すればよいか	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 夏は屋外でも良いが、直射日光は避けること。</li> <li>2. 室内は明るいところならどこでも良い。</li> <li>3. 水のやり過ぎに注意。</li> </ol>
102	スモークツリー	庭木	増やし方	花がいっぱい付いて咲いている。根元のほうから新芽が伸びているが、挿木ができるか。	挿木はできる。ただし、新芽が硬化した頃(6月)がよい。樫のように葉が大きければ、葉を3分の2くらいに切るが、2枚くらいつけて挿すこと。
103	スモモ	果樹	病虫害(防除)	果実に傷がつくのはどうしてか。	病気と思われるので、実がついたら薬剤散布を1~2回行えばある程度は防げる。(トップジンM水和剤など)
104	スモモ	果樹	剪定	スモモ(サンタローザ)を植えている。花の時期が合わず、実がならない。	サンタローザは自家結実するので同じ花で人工受粉する。合わない場合は他の花、ウメやアンズでも良い。朝開きそうな蕾をとり、日陰で乾燥、花粉をとって、冷蔵庫に貯蔵して人工受粉する。剪定は長果枝を切り戻し剪定し、短果枝を多く出すようにする。
105	セイヨウオダマキ	草花	植え方	苗入手。移植を嫌うというが、難しいのか。	オダマキは直根性で、移植は深く丁寧にやる必要がある。従って決まった場所に植付けたい。
106	ゼニゴケ	その他	病虫害(防除)	庭にゼニゴケが繁茂して(約10㎡位)困っている。防除の仕方を知りたい。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 除草剤(ラウンドアップ剤・バスタ剤など)を散布すれば、一番良い。但し、菌で増殖するので再発生することもある。</li> <li>2. 木酢液や酢でも一応効果はある。</li> <li>3. 小面積であれば、熱湯を掛けるのも良い。(まわりの草花にかけないよう注意)</li> </ol>
107	ゼラニウム	草花	病虫害(防除)	ゼラニウムの鉢に白くて大きい虫がいる。悪さをするのか、その土はもう使えないのか。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コガネムシの幼虫で、根を食害する。見つけ次第潰すこと。</li> <li>2. 鉢をくずすことが出来なければ、スミチオン乳剤1000倍液を灌水代わりに灌注するとよい。</li> <li>3. 土は虫を除けば使用できるし、一度干せば虫も居なくなる。</li> </ol>

108	センリョウ	庭木	診断	全然花がつかない。どうしてか。	原因は色々考えられるが、毎年そのまま伸び放題とのことなので、剪定しなかったためと思われる。
109	センリョウ	庭木	育て方	生育は良いが地植え・鉢植えとも花が咲かない。どうしてか。	地植えはもう少し日が当るようにした方が良い。また窒素肥料が多い。鉢植えは日によく当たっているがリン酸肥料が少ないのではないかと。マグアンプKやリン、カリ肥料を与え、剪定はあまりしない方が良い。
110	センリョウ	庭木	診断	他の庭木と一緒に植えていたものが次々に枯れた。病気か、土が悪いのか。	1. 次々に枯れるのは根の病気。白絹病・紋羽病のどれかと思われる。20～30cmの深さの根を掘って調べてみる。
111	センリョウ	庭木	診断	1m位に伸びたが、今年は全然花が咲かず、実もつかない。どうしてか。	長いこと植替えず、株が大きくなり過ぎて丈夫な幹になっていないのが主たる原因のように思われる。今後は株分けと整枝が必要ではないか。
112	センリョウ	庭木	育て方	種子をどのように蒔けば良いか。	種子の外側の皮と肉を採り、堅い実のみにして蒔く。そのまま3～5cm溝を掘り、覆土すれば7～8月頃には発芽する。中には2～3年たって発芽するものもある。実生から開花まで3～4年かかる。